

議会を変えよう！ 市政を変えよう！

ふじしろ政夫と共に市政を変える会

発行 ふじしろ政夫と共に市政を変える会

ニュース05年11月号

〒273-0122 鎌ヶ谷市東初富5-24-50 Tel 047-445-9144(Fax兼用)

Eメール masao.fujishiro@zc.wakwak.com



“里山”・“里海”の保全と再生

— 緑のネットワーク —

千葉県6市緑のネットワークシンポジウム2005

『ふるさとの緑をどう守り、育てていくか』 鎌ヶ谷市、市川市、船橋市、松戸市、柏市、流山市 6市によって緑のネットワークをつくっていく方向が模索されました。

「急激な都市化で緑の減少している千葉県北西部、子供達へふるさとの森、緑を継承する義務がある」「相続税の問題など広域行政、国の施策として解決しなければ、緑が守れない」と各自治体の“緑”への熱い思いが語られました。

進士教授の講演では“インフラとしての自然環境”＝全体としての風景（景観）を考えていく必要性が指摘されました。



舞岡公園の運営にみる市民と行政との協働

横浜市の舞岡公園を訪れました。多くの市民が完全無農薬で育てた稲の刈り入れをおこなっていました。

30年前市が公園として都市計画決定した段階から公園のあり様を市民の立場から提言し、谷戸（谷津）の原風景を活かし、その生態系を維持・保全・活用していく公園運営をしつづけている“舞岡公園田園・小谷戸の里管理運営委員会”の方々からお話を伺いました。

12年前の開園以来、横浜市から管理運営の委託を受け、農作業等のスタッフ＝指導員を育成していく“谷戸学校”が活動の柱だそうです。

周辺は住宅地として開発され、別世界のように残されている30haの緑あふれる谷戸の水・土・昆虫・鳥・生きとし生けるものの調和ある空間への愛・おもいが無償ボランティアの心だと話されていました。又、運営の

上で必要なことは、①徹底した参加者の議論と②情報の徹底的な公開、③周辺農家などとの信頼関係であると語っていました。

“協働”への多くの示唆を与えてくれました。

“三番瀬”の保全と再生へ



東京湾の最奥部に残る1200haの浅海干潟・三番瀬の保全が求められています。ラムサール条約に指定し、自然の保全と再生による“海を生かしたまちづくり”が、市民と行政の協働でおいもとめられています。

三番瀬フェスタ2005「三番瀬みなとまつり」が10/15船橋港親水公園で開かれました。船での三番瀬見学会、釣り大会、フリーマーケット屋台村でのおいしい三番瀬のスズキの天ぷらなど色々な催しが、NPOなど多くのボランティア団体によって楽しく催されました。

“里海”である瀬を守り、再生しきれるか否かは、東京湾周辺の“里山”を保全できるか否か同様、重要な課題です。



A.E.D.(自動体外式除細動器) 設置へ向け

あってはならないことですが、事故等により心臓が止まってしまったとき、応急措置の対応がその後の生死に関わると言われています。

現在、救急車あるいは医療機関には、心臓を蘇生する為の器具が装備されておりますが、公共施設等には設置されておられません。

“東葛南部メディカルコントロール協議会”(医師会・県保健衛生部・消防署)では、公共施設あるいは、年間50万人以上の利用者のある事業所に心臓と呼吸が停止した人を助ける為の自動体外式除細動器(AED)を設置しようと検討しています。

AEDを取り扱うには、資格等はいりませんが(H16・7以降)、実際取り扱うには、心肺せせい法等の救命講習をうけておく必要があります。そこでまず、市役所、総合福祉保健センター、体育館にそれぞれ、AEDを設置すべく市職員の研修を含めて検討されています。



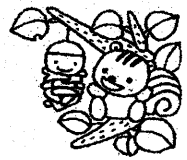
AED (Automated External Defibrillator)

『選挙人名簿抄本閲覧』の問題

住民基本台帳リストの閲覧による個人情報のたれ流し状況により、犯罪すら発生してしまい、今、国(総務省)も「検討会」で法の改正を検討しております。鎌ヶ谷市は、国に先立ち、市民の個人情報を守る為要綱を改正し、不特定多数の人々への閲覧は、公益団体、公共目的以外は制限する方向で対応しています(05・9/1より)。

ところで、住民基本台帳よりつくられる“選挙人名簿”については、閲覧の廃止を『全国市区選挙管理委員会連合会』が、国、国会に要望しているところですが、今回、平成16年度の選挙人名簿抄本の閲覧状況がNPOによって調査されました。登記上には存在しない会社(報道機関らしい)が閲覧を許可され、私達の名簿を閲覧していた実態が明らかになっております。住民基本台帳の閲覧同様の対策が一日も早くとられるよう要綱を改正すべきだと思われまます。

市民の声



憲法9条の実力

10月14日松戸で「9条の会」事務局長の小森陽一(東大教授)氏の講演(主催:活かせ9条松戸市民ネット)を聞いた。「前文に出てくる『希求する』という言葉は、300万同胞、アジアにおいて2000万人の犠牲を強いた侵略戦争を反省し、戦争放棄、もう軍備は持ちませんとアジアに向けた強い誓いと決意の表れである。これは国連憲章の国際紛争を武力で解決することを慎むという条項よりも『武力で解決しない』と明確にしたものである。」

これによって「戦後60年間、戦争で一人も殺し殺されないでこれたのであり、現在、6ヶ国協議という北東アジアの平和形成に向けた働きをなしている。憲法9条は単なる理想ではなく大きな実際的な役割をなしているんだ。」「集団的自衛権を行使させるために9条をなくせというアメリカの要求なんかで簡単になくしてはならないものなんだ」という熱弁を聞いて目頭が熱くなり、9条改憲阻止の斗いに大きな勇気を得られたお話しでした。

東道野辺 岡崎茂夫

「ふじしろ政夫と共に市政を変える会」

☆ **忘年会** 一年を振り返ってみましょう
12/10(土) 17:30 ~ 仿膳 ¥3,000.-
田中 442-3230
ふじしろ 445-9144まで

お知らせ

☆ 「地域包括支援センターと権利擁護について」
11/12 池田さん講演会 13:00 ~ まなびい
資料代 ¥300.- NPO 青空の会 442-4010

§きょうどう事務所トライ(予定)§

☆ **無料弁護士法律相談(要予約-ふじしろまで)**
11月26日(土) 13:00 ~

☆ **子ども教育心理相談(要予約-ふじしろまで)**
11月26日(土) 13:00 ~

☆ **碁楽会** 11/4(金) 11/18(金) 13:00 ~
囲碁大会 11月25日(金) 13:00 ~

☆ **算数・数学教室** 毎週月・火・土曜日

☆ **市政相談** ふじしろ市議
11月16日(水) 10:00 ~